



平成25年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

平成24年11月9日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 八十二銀行
コード番号 8359 URL <http://www.82bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 山浦 愛幸

問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 佐藤 裕一

TEL 026-227-1182

四半期報告書提出予定日 平成24年11月27日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

特定取引勘定設置の有無 有

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(本資料に記載の金額、比率等は単位未満を切捨てて表示しております)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	84,049	2.4	17,947	28.3	9,490	30.3
24年3月期中間期	86,172	4.4	25,034	36.2	13,620	55.7

(注) 包括利益 25年3月期中間期 849百万円 (85.8%) 24年3月期中間期 6,005百万円 (%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期中間期	18.62	18.60
24年3月期中間期	26.65	26.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(国際統一基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	6,734,513	489,456	6.9	17.62
24年3月期	6,601,264	492,643	7.1	16.84

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 467,057百万円 24年3月期 471,303百万円

(注1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2) 「連結自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお、25年3月期中間期は速報値であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期		3.00		4.00	7.00
25年3月期		3.50			
25年3月期(予想)				3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,200	8.6	18,000	3.6	35.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 有
 修正再表示 : 無

(注)当中間期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期中間期	521,103,411 株	24年3月期	521,103,411 株
期末自己株式数	25年3月期中間期	14,905,872 株	24年3月期	10,079,270 株
期中平均株式数(中間期)	25年3月期中間期	509,625,732 株	24年3月期中間期	511,043,260 株

(個別業績の概要)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	63,591	1.7	14,646	32.1	8,793	34.0
24年3月期中間期	64,692	7.0	21,592	40.2	13,333	58.5

	1株当たり中間純利益
	円 銭
25年3月期中間期	17.25
24年3月期中間期	26.08

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率(国際統一基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	6,689,923	456,974	6.8	16.96
24年3月期	6,555,180	461,900	7.0	16.24

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 456,800百万円 24年3月期 461,756百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお、25年3月期中間期は速報値であります。

2. 平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,200	4.3	17,000	1.5	33.58

中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
2. 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
4. 中間財務諸表	12
(1) 中間貸借対照表	12
(2) 中間損益計算書	14
(3) 中間株主資本等変動計算書	15
(4) 継続企業の前提に関する注記	19

平成24年度中間決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期における連結経営成績につきましては以下のとおりとなりました。

経常収益は、前年同期比 21 億 2 千 2 百万円減少して 840 億 4 千 9 百万円となりました。経常費用は、前年同期比 49 億 6 千 3 百万円増加して 661 億 1 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 70 億 8 千 6 百万円減少して 179 億 4 千 7 百万円となり、中間純利益は前年同期比 41 億 3 千万円減少して 94 億 9 千万円となりました。

なお、連結決算の大宗を占める当行単体の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益の増加などにより「その他業務収益」は増加したものの、利回りの低下による貸出金利息の減少などにより「資金運用収益」が減少したこと及び貸倒引当金戻入益の減少などにより「その他経常収益」が減少したことなどから、前年同期比 11 億 1 百万円減少して 635 億 9 千 1 百万円となりました。

また、経常費用は、預金利息等の「資金調達費用」は減少したものの、国債等債券売却損が増加したことなどにより「その他業務費用」が増加したこと並びに株式等償却及び金銭の信託運用損の増加などにより「その他経常費用」が増加したことなどから、前年同期比 58 億 4 千 3 百万円増加して 489 億 4 千 4 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 69 億 4 千 5 百万円減少して 146 億 4 千 6 百万円となりました。

特別利益は前年同期比 3 千 9 百万円減少して 1 百万円となり、特別損失は前年同期比 3 億 4 千 1 百万円増加して 5 億 1 千 6 百万円となりました。

以上により、中間純利益は前年同期比 45 億 3 千 9 百万円減少して 87 億 9 千 3 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間期末における連結財政状態につきましては以下のとおりとなりました。

貸出金は、当行の主要な営業基盤である長野県内の事業性資金の需要は引き続き低迷しておりますが、県外の事業性資金及び住宅ローンの需要を積極的に取り込んだことにより、期中 235 億円増加して中間期末残高は 4 兆 2,040 億円となりました。

有価証券は、国債を中心に期中 547 億円増加して、中間期末残高は 2 兆 536 億円となりました。

預金は、個人及び法人の預金を中心に期中 191 億円増加して、中間期末残高は 5 兆 6,759 億円となりました。

当行単体の主要勘定は、次のとおりとなりました。

貸出金は期中 248 億円増加して、中間期末残高は 4 兆 2,590 億円となりました。

有価証券は期中 547 億円増加して、中間期末残高は 2 兆 449 億円となりました。

預金は期中 198 億円増加して、中間期末残高は 5 兆 6,898 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 25 年 3 月期の通期業績予想について、当中間期の実績及び金融経済環境等の諸情勢を検討した結果、以下のとおりとしております。

(単位：億円)

	連結業績予想			個別業績予想		
	前回公表値	今回公表値	増減	前回公表値	今回公表値	増減
経常利益	285	322	37	255	272	17
当期純利益	167	180	13	162	170	8

* 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産(当行の建物及びリース資産を除く)については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益に与える影響は軽微であります。

3. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	140,780	165,566
買入金銭債権	54,624	53,059
特定取引資産	26,842	46,657
金銭の信託	21,359	29,610
有価証券	1,998,865	2,053,647
貸出金	4,180,520	4,204,085
外国為替	39,028	24,557
リース債権及びリース投資資産	58,405	57,651
その他資産	78,706	90,804
有形固定資産	35,167	35,244
無形固定資産	4,906	4,817
繰延税金資産	2,826	2,879
支払承諾見返	45,494	43,357
貸倒引当金	86,031	77,425
投資損失引当金	230	0
資産の部合計	6,601,264	6,734,513
負債の部		
預金	5,656,838	5,675,997
譲渡性預金	68,251	103,465
コールマネー及び売渡手形	55,221	75,763
債券貸借取引受入担保金	44,914	47,002
特定取引負債	8,172	7,365
借入金	93,958	161,199
外国為替	2,518	2,312
その他負債	107,366	106,386
退職給付引当金	15,021	15,001
睡眠預金払戻損失引当金	561	528
偶発損失引当金	789	1,126
特別法上の引当金	8	6
繰延税金負債	9,504	5,542
支払承諾	45,494	43,357
負債の部合計	6,108,621	6,245,057

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	29,674	29,674
利益剰余金	328,316	335,761
自己株式	5,199	7,202
株主資本合計	405,034	410,476
その他有価証券評価差額金	73,202	69,711
繰延ヘッジ損益	5,916	12,148
為替換算調整勘定	1,016	982
その他の包括利益累計額合計	66,269	56,580
新株予約権	144	173
少数株主持分	21,195	22,225
純資産の部合計	492,643	489,456
負債及び純資産の部合計	6,601,264	6,734,513

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
経常収益	86,172	84,049
資金運用収益	44,938	44,100
(うち貸出金利息)	32,372	30,903
(うち有価証券利息配当金)	12,009	12,796
信託報酬	1	1
役務取引等収益	10,365	10,131
特定取引収益	234	433
その他業務収益	22,305	22,478
その他経常収益	8,327	6,905
経常費用	61,138	66,101
資金調達費用	4,192	3,934
(うち預金利息)	2,001	1,414
役務取引等費用	2,769	2,870
その他業務費用	15,843	16,456
営業経費	33,837	33,184
その他経常費用	4,495	9,655
経常利益	25,034	17,947
特別利益	40	2
固定資産処分益	40	1
金融商品取引責任準備金取崩額	0	1
特別損失	177	517
固定資産処分損	102	31
減損損失	74	485
税金等調整前中間純利益	24,898	17,433
法人税、住民税及び事業税	8,855	5,572
法人税等調整額	668	1,169
法人税等合計	9,523	6,741
少数株主損益調整前中間純利益	15,374	10,691
少数株主利益	1,754	1,201
中間純利益	13,620	9,490

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	15,374	10,691
その他の包括利益	9,368	9,841
その他有価証券評価差額金	1,132	3,644
繰延ヘッジ損益	10,483	6,231
為替換算調整勘定	17	34
中間包括利益	6,005	849
親会社株主に係る中間包括利益	4,332	198
少数株主に係る中間包括利益	1,673	1,048

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	52,243	52,243
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	52,243	52,243
資本剰余金		
当期首残高	29,674	29,674
当中間期変動額		
自己株式の処分	0	-
当中間期変動額合計	0	-
当中間期末残高	29,674	29,674
利益剰余金		
当期首残高	315,046	328,316
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,554	2,044
中間純利益	13,620	9,490
自己株式の処分	-	0
当中間期変動額合計	11,065	7,445
当中間期末残高	326,112	335,761
自己株式		
当期首残高	5,230	5,199
当中間期変動額		
自己株式の取得	4	2,006
自己株式の処分	70	2
当中間期変動額合計	65	2,003
当中間期末残高	5,164	7,202
株主資本合計		
当期首残高	391,733	405,034
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,554	2,044
中間純利益	13,620	9,490
自己株式の取得	4	2,006
自己株式の処分	70	2
当中間期変動額合計	11,131	5,442
当中間期末残高	402,865	410,476

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	53,595	73,202
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,212	3,490
当中間期変動額合計	1,212	3,490
当中間期末残高	54,808	69,711
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	2,460	5,916
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	10,483	6,231
当中間期変動額合計	10,483	6,231
当中間期末残高	8,022	12,148
為替換算調整勘定		
当期首残高	932	1,016
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	17	34
当中間期変動額合計	17	34
当中間期末残高	949	982
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	55,123	66,269
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	9,287	9,688
当中間期変動額合計	9,287	9,688
当中間期末残高	45,836	56,580
新株予約権		
当期首残高	155	144
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	38	29
当中間期変動額合計	38	29
当中間期末残高	116	173
少数株主持分		
当期首残高	18,032	21,195
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,651	1,029
当中間期変動額合計	1,651	1,029
当中間期末残高	19,684	22,225

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
純資産合計		
当期首残高	465,045	492,643
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,554	2,044
中間純利益	13,620	9,490
自己株式の取得	4	2,006
自己株式の処分	70	2
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	7,675	8,629
当中間期変動額合計	3,456	3,186
当中間期末残高	468,501	489,456

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

4. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
現金預け金	135,433	161,209
買入金銭債権	54,624	53,059
特定取引資産	26,498	46,310
金銭の信託	21,359	29,610
有価証券	1,990,187	2,044,905
貸出金	4,234,157	4,259,031
外国為替	39,028	24,557
その他資産	51,630	62,707
その他の資産	51,630	62,707
有形固定資産	30,033	29,901
無形固定資産	4,740	4,685
支払承諾見返	45,494	43,357
貸倒引当金	77,777	69,413
投資損失引当金	230	-
資産の部合計	6,555,180	6,689,923
負債の部		
預金	5,670,019	5,689,853
譲渡性預金	68,951	104,165
コールマネー	55,221	75,763
債券貸借取引受入担保金	44,914	47,002
特定取引負債	8,172	7,365
借入金	85,307	152,153
外国為替	2,518	2,312
その他負債	89,267	91,202
未払法人税等	5,308	3,817
リース債務	1,469	2,074
資産除去債務	12	12
その他の負債	82,476	85,297
退職給付引当金	12,680	12,689
睡眠預金払戻損失引当金	561	528
偶発損失引当金	789	1,126
繰延税金負債	9,380	5,427
支払承諾	45,494	43,357
負債の部合計	6,093,280	6,232,949

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	29,609	29,609
資本準備金	29,609	29,609
利益剰余金	317,903	324,652
利益準備金	47,610	47,610
その他利益剰余金	270,293	277,042
固定資産圧縮積立金	877	877
別途積立金	244,600	257,600
繰越利益剰余金	24,815	18,565
自己株式	5,199	7,202
株主資本合計	394,556	399,302
その他有価証券評価差額金	73,115	69,645
繰延ヘッジ損益	5,916	12,148
評価・換算差額等合計	67,199	57,497
新株予約権	144	173
純資産の部合計	461,900	456,974
負債及び純資産の部合計	6,555,180	6,689,923

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)
経常収益	64,692	63,591
資金運用収益	44,711	43,879
(うち貸出金利息)	32,285	30,814
(うち有価証券利息配当金)	11,919	12,701
信託報酬	1	1
役務取引等収益	8,275	8,410
特定取引収益	243	57
その他業務収益	3,597	4,541
その他経常収益	7,864	6,701
経常費用	43,100	48,944
資金調達費用	4,124	3,890
(うち預金利息)	2,008	1,419
役務取引等費用	3,213	3,403
特定取引費用	-	4
その他業務費用	66	1,350
営業経費	31,245	30,857
その他経常費用	4,450	9,438
経常利益	21,592	14,646
特別利益	40	1
特別損失	175	516
税引前中間純利益	21,457	14,131
法人税、住民税及び事業税	6,812	4,144
法人税等調整額	1,311	1,192
法人税等合計	8,124	5,337
中間純利益	13,333	8,793

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	52,243	52,243
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	52,243	52,243
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	29,609	29,609
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	29,609	29,609
その他資本剰余金		
当期首残高	-	-
当中間期変動額		
自己株式の処分	0	-
当中間期変動額合計	0	-
当中間期末残高	0	-
資本剰余金合計		
当期首残高	29,609	29,609
当中間期変動額		
自己株式の処分	0	-
当中間期変動額合計	0	-
当中間期末残高	29,609	29,609
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	47,610	47,610
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	47,610	47,610
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	806	877
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	806	877

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)
固定資産圧縮特別勘定積立金		
当期首残高	3	-
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	-	-
当中間期末残高	3	-
別途積立金		
当期首残高	236,600	244,600
当中間期変動額		
別途積立金の積立	8,000	13,000
当中間期変動額合計	8,000	13,000
当中間期末残高	244,600	257,600
繰越利益剰余金		
当期首残高	20,227	24,815
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,554	2,044
別途積立金の積立	8,000	13,000
中間純利益	13,333	8,793
自己株式の処分	-	0
当中間期変動額合計	2,778	6,250
当中間期末残高	23,005	18,565
利益剰余金合計		
当期首残高	305,248	317,903
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,554	2,044
中間純利益	13,333	8,793
自己株式の処分	-	0
当中間期変動額合計	10,778	6,749
当中間期末残高	316,026	324,652
自己株式		
当期首残高	5,230	5,199
当中間期変動額		
自己株式の取得	4	2,006
自己株式の処分	70	2
当中間期変動額合計	65	2,003
当中間期末残高	5,164	7,202

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
株主資本合計		
当期首残高	381,870	394,556
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,554	2,044
中間純利益	13,333	8,793
自己株式の取得	4	2,006
自己株式の処分	70	2
当中間期変動額合計	10,844	4,746
当中間期末残高	392,714	399,302
評価・換算差額等		
 その他有価証券評価差額金		
当期首残高	53,464	73,115
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,241	3,470
当中間期変動額合計	1,241	3,470
当中間期末残高	54,706	69,645
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	2,460	5,916
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	10,483	6,231
当中間期変動額合計	10,483	6,231
当中間期末残高	8,022	12,148
評価・換算差額等合計		
当期首残高	55,925	67,199
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	9,241	9,701
当中間期変動額合計	9,241	9,701
当中間期末残高	46,683	57,497
新株予約権		
当期首残高	155	144
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	38	29
当中間期変動額合計	38	29
当中間期末残高	116	173

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
純資産合計		
当期首残高	437,950	461,900
当中間期変動額		
剰余金の配当	2,554	2,044
中間純利益	13,333	8,793
自己株式の取得	4	2,006
自己株式の処分	70	2
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	9,280	9,672
当中間期変動額合計	1,563	4,926
当中間期末残高	439,514	456,974

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

平成24年度 中間決算説明資料

【目次】

I	平成24年度中間決算の概況	
1.	概要	単・連……………1
2.	24年度業績予想	単・連……………7
3.	損益状況	単・連……………8
4.	業務純益	単……………9
5.	利鞘	単……………10
6.	有価証券関係損益	単……………
7.	ROE	単……………
8.	自己資本比率（国際統一基準）	連・単……………11
II	貸出金等の状況	
1.	リスク管理債権の状況	単・連……………12
2.	貸倒引当金の状況	単・連……………13
3.	リスク管理債権に対する保全率	単……………14
4.	金融再生法開示債権	単……………
5.	金融再生法開示債権の保全状況	単……………15
6.	業種別貸出状況等	—……………17
(1)	業種別貸出金	単……………
(2)	業種別リスク管理債権額	単……………
(3)	消費者ローン残高	単……………
(4)	中小企業等貸出金	単……………18
7.	国別貸出状況等	—……………
(1)	特定海外債権残高	単……………
(2)	アジア向け貸出金	単……………
(3)	中南米主要国向け貸出金及びロシア向け貸出金	単……………
8.	預金、貸出金の残高	単……………
9.	個人預り金融資産の残高（末残）	単……………
III	その他	
1.	有価証券の評価損益	連・単……………19
2.	退職給付関連（退職給付費用）	単・連……………20
IV	地域に関する計数	
1.	地域への信用供与の状況	単……………21
2.	地域のお客さまへの利便性提供の状況	単……………22

I 平成24年度中間決算の概況

1. 概要

(1) 損益の状況【単体】

ア. 業務純益

(単位：百万円)

	24年度中間期		23年度中間期
		23年度中間期比	
業務粗利益	48,260	△ 1,174	49,435
資金利益	40,008	△ 588	40,597
役務取引等利益	5,007	△ 55	5,063
特定取引利益	53	△ 189	243
その他業務利益	3,190	△ 340	3,530
うち国債等債券損益	2,786	△ 294	3,080
経費	30,002	△ 463	30,465
うち人件費	15,034	△ 238	15,272
うち物件費	13,400	△ 137	13,537
コア業務純益(注)	15,472	△ 416	15,889
実質業務純益(注)	18,258	△ 711	18,969
一般貸倒引当金繰入額(注)	—	—	—
業務純益(注)	18,258	△ 711	18,969

(注) 1. コア業務純益、実質業務純益及び業務純益の計算式は次のとおりです。

コア業務純益＝業務粗利益－経費－国債等債券損益

実質業務純益＝業務粗利益－経費

業務純益＝業務粗利益－経費－一般貸倒引当金繰入額

2. 24年度中間期及び23年度中間期は、一般貸倒引当金の取崩額が個別貸倒引当金の繰入額を上回り貸倒引当金全体で取崩となりましたので、経理基準に従い、その純額を臨時損益の貸倒引当金戻入益に計上しております。

(ア) 業務粗利益は、対前年同期11億円減少の482億円となりました。

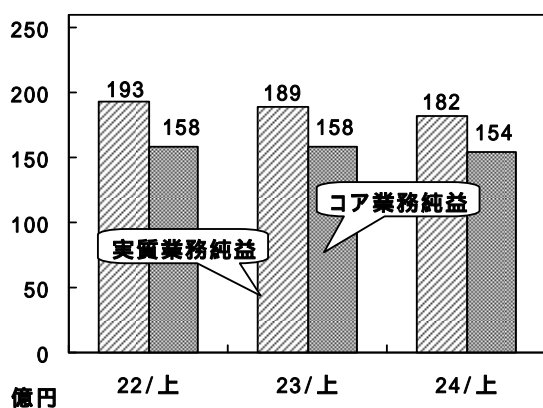
- a. 資金利益は、貸出金利回低下を主因として利鞘が縮小したことなどから、対前年同期5億円減少して400億円となりました。
- b. 手数料等の役務取引等利益は、前年同期並みの50億円となりました。
- c. 国債等債券損益は、売却益、売却損とも前年同期に比べ増加しましたが、売却損の増加が売却益の増加を上回ったことから、対前年同期2億円減少して27億円となりました。

(イ) 経費は、人件費、物件費ともに減少したことから対前年同期4億円減少して300億円となりました。

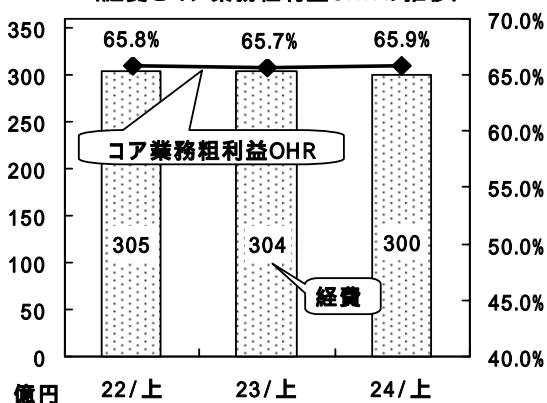
(ウ) コア業務純益は、経費は減少したものの資金利益及び特定取引利益の減少を主因に対前年同期4億円減少して154億円となりました。また、実質業務純益は国債等債券損益の減少により対前年同期7億円減少して182億円となりました。

(エ) 一般貸倒引当金は、要注意先債権が減少したことなどから取崩となりました（一般貸倒引当金繰入額は、〔参考 与信関係費用〕参照）。この結果、業務純益は、実質業務純益と同額の182億円となりました。

(コア業務純益・実質業務純益の推移)



(経費とコア業務粗利益OHRの推移)



(注) コア業務粗利益OHR = 経費 ÷ 業務粗利益 (除く国債等債券損益)

イ. 経常利益

(単位：百万円)

	24年度中間期		23年度中間期
		23年度中間期比	
臨時損益	△ 3,591	△ 6,225	2,633
うち貸倒引当金戻入益	1,438	△ 1,773	3,211
うち株式等損益(3勘定戻)	△ 2,615	△ 2,029	△ 586
うち金銭の信託運用損益	△ 1,928	△ 1,680	△ 247
うち不良債権処理額	563	243	319
経常利益	14,646	△ 6,945	21,592

(ア) 臨時損益は、株式等損益及び金銭の信託運用損益の悪化、並びに貸倒引当金戻入益の減少により、対前年同期62億円悪化して△35億円となりました。

(イ) 不良債権処理額は、対前年同期2億円増加して5億円となりました(個別貸倒引当金繰入額は、〔参考 与信関係費用〕参照)。

(ウ) 経常利益は、業務純益の減少及び臨時損益の悪化により、対前年同期69億円減少して146億円となりました。

ウ. 中間純利益

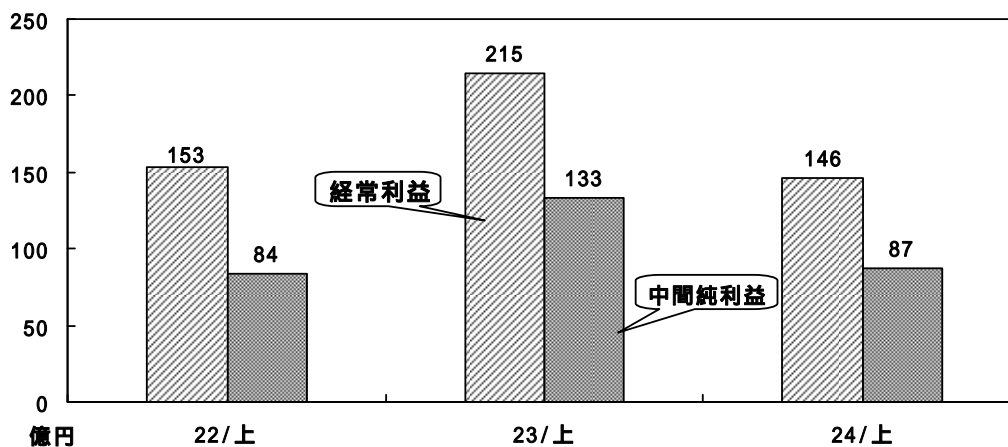
(単位：百万円)

	24年度中間期		23年度中間期
		23年度中間期比	
特別損益	△ 515	△ 381	△ 134
税引前中間純利益	14,131	△ 7,326	21,457
法人税、住民税及び事業税	4,144	△ 2,667	6,812
法人税等調整額	1,192	△ 119	1,311
中間純利益	8,793	△ 4,539	13,333

特別損益は、対前年同期3億円悪化して△5億円となりました。

以上により、中間純利益は、対前年同期45億円減少して87億円となりました。

(経常利益・中間純利益の推移)



[参考 与信関係費用]

(単位：百万円)

	24年度中間期		23年度中間期
		23年度中間期比	
一般貸倒引当金繰入額①	—	—	—
不良債権処理額②	563	243	319
貸倒引当金戻入益③ (A-B)	1,438	△ 1,773	3,211
一般貸倒引当金取崩額 A	3,731	△ 1,287	5,018
個別貸倒引当金繰入額 B	2,292	485	1,807
償却債権取立益④	24	△ 390	415
与信関係費用①+②-③-④	△ 899	2,407	△ 3,307

与信関係費用は、貸倒引当金戻入益の減少を主因に対前年同期24億円増加して△8億円となりました。

(2) 主要勘定の状況【単体】

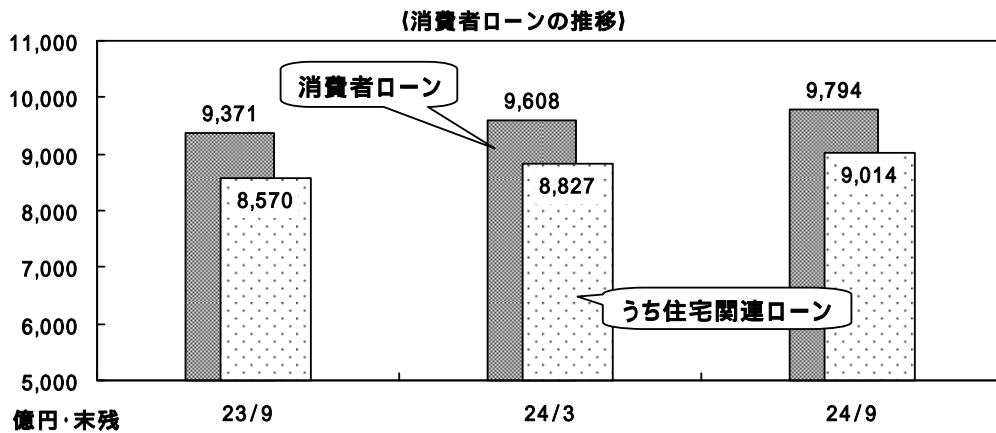
ア. 貸出金

(単位：億円)

	24年9月中間期			24年3月期	23年9月中間期
		24年3月期比	23年9月中間期比		
全店(末残)	42,590	248	1,106	42,341	41,483
うち一般法人	28,051	8	195	28,043	27,855
うち消費者	9,794	185	422	9,608	9,371
全店(平残)	42,600	646	860	41,954	41,740
うち一般法人	28,185	△123	△18	28,309	28,204
うち消費者	9,661	303	417	9,357	9,243

(ア) 末残ベースは、地方公共団体向け、消費者向け及び一般法人向けが増加したことから、対前年同期1,106億円増加して4兆2,590億円(年率2.6%)となりました。

(イ) 平残ベースは、対前年同期860億円増加して4兆2,600億円(年率2.0%)となりました。



イ. 有価証券

(単位：億円)

	24年9月中間期			24年3月期	23年9月中間期
		24年3月期比	23年9月中間期比		
全店(末残)	20,449	547	1,837	19,901	18,611
うち債券	15,364	763	1,435	14,601	13,928
うち国債	11,654	587	913	11,066	10,740
うち株式	1,706	△268	△66	1,974	1,773
全店(平残)	19,020	1,554	2,173	17,466	16,847
うち債券	14,480	1,109	1,581	13,370	12,899
うち国債	10,946	802	1,359	10,143	9,586
うち株式	1,182	12	26	1,169	1,156

(ア) 末残ベースは、主に国債が増加したことから対前年同期1,837億円増加して2兆449億円(年率9.8%)となりました。

(イ) 平残ベースは、対前年同期2,173億円増加して1兆9,020億円(年率12.8%)となりました。

ウ. 預金

(単位：億円)

	24年9月中間期			24年3月期	23年9月中間期
		24年3月期比	23年9月中間期比		
全店 (未残)	56,898	198	1,058	56,700	55,839
うち個人	39,964	312	884	39,651	39,079
うち法人	12,988	479	830	12,508	12,157
全店 (平残)	57,144	788	767	56,355	56,376
うち個人	39,883	608	854	39,274	39,028
うち法人	12,823	258	226	12,564	12,597

(ア) 未残ベースは、公金預金が減少したものの個人及び法人預金が増加したことから、対前年同期1,058億円増加して5兆6,898億円(年率1.8%)となりました。

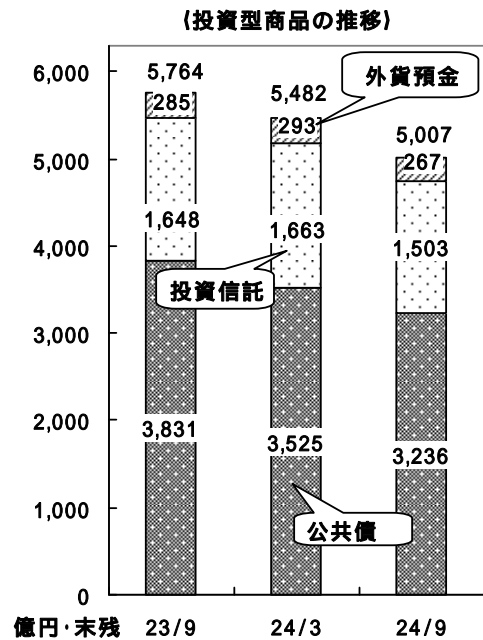
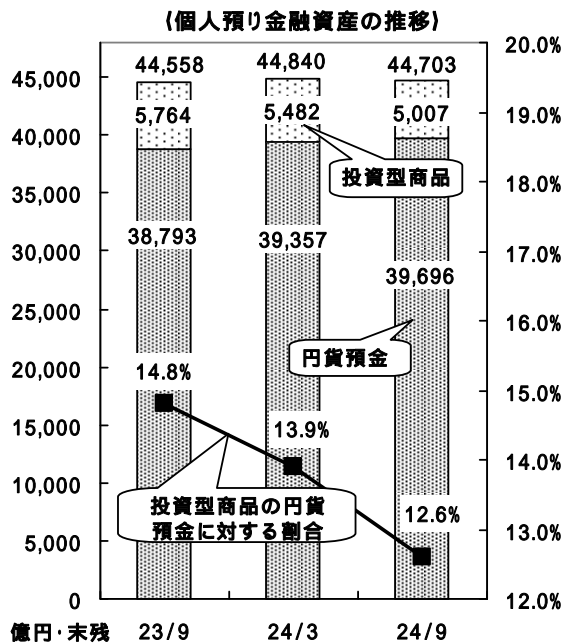
(イ) 平残ベースは、対前年同期767億円増加して5兆7,144億円(年率1.3%)となりました。

エ. 個人預り金融資産 (未残)

(単位：億円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
円貨預金	39,696	338	902	39,357	38,793
外貨預金	267	△ 26	△ 17	293	285
投資信託	1,503	△ 159	△ 144	1,663	1,648
公共債 (国債等)	3,236	△ 289	△ 595	3,525	3,831
合計	44,703	△ 136	145	44,840	44,558

公共債(国債等)及び投資信託等は減少したものの円貨預金が増加したことから、預り金融資産合計で対前年同期145億円増加して4兆4,703億円(年率0.3%)となりました。



(3) 自己資本比率の状況【連結】

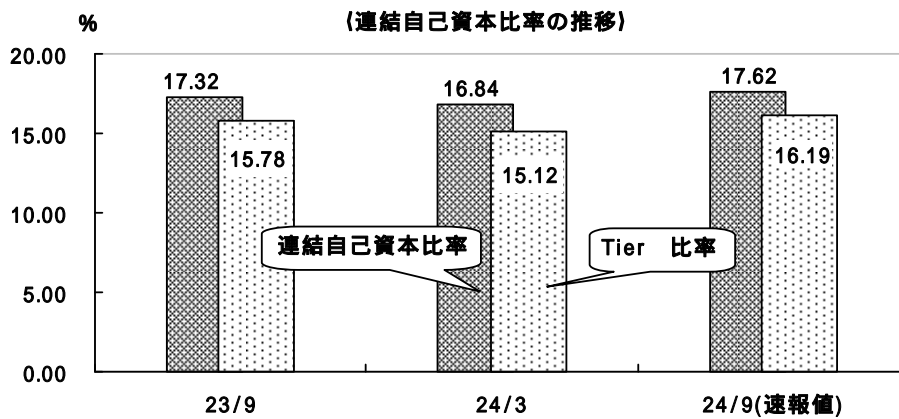
	24年9月末 (速報値)		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
自己資本比率(国際統一基準)	17.62%	0.78%	16.84%	17.32%
うちTier I 比率	16.19%	1.07%	15.12%	15.78%

(単位：億円)

基本的項目(Tier I) (1)	4,298	69	99	4,228	4,198
補充的項目(Tier II) (2)	429	△ 109	△ 32	539	462
控除項目 (3)	48	△ 10	△ 5	58	54
自己資本 (1) + (2) - (3)	4,679	△ 29	72	4,709	4,606
リスク・アセット等	26,547	△ 1,410	△ 43	27,958	26,591

(注) 信用リスク・アセットの算定は「基礎的内部格付手法」を用いております。

連結自己資本比率は、24年3月末比0.78ポイント上昇して17.62%となりました。国際統一基準である8%をクリアしております。



(4) 有価証券の評価損益の状況【単体】

(単位：億円)

	24年9月末			
	評価損益	24年3月末比		評価益
		評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—
その他有価証券	1,073	△ 52	1,170	97
株式	600	△ 197	640	39
債券	462	137	465	2
その他	9	7	65	55

その他有価証券の評価損益は、24年3月末比52億円減少して1,073億円となりました。

(参考) 日経平均株価 平成24年9月末 8,870円、平成24年3月末 10,083円

(5) 資産の状況【単体】

金融再生法開示債権

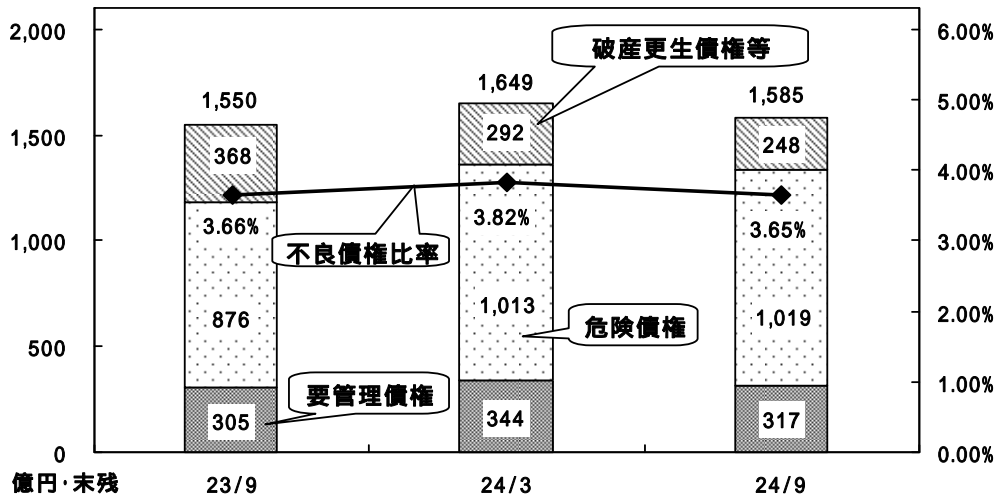
(単位：億円、%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	248	△ 44	△ 120	368
危険債権	1,019	6	143	876
要管理債権	317	△ 26	12	305
合 計	1,585	△ 64	35	1,550
総与信残高比	3.65	△ 0.17	△ 0.01	3.82

保全率	74.2	△ 1.2	△ 0.8	75.4	75.0
-----	------	-------	-------	------	------

(ア) 金融再生法開示債権は、対24年3月末64億円減少して1,585億円となりました。

(不良債権(金融再生法開示債権)の推移)



2. 24年度業績予想

【単体】

(単位：億円)

	24年度中間期	24年度		23年度
		通期見込み	対前年	
業務粗利益	482	947	△ 22	969
資金利益	400	780	△ 35	815
役務取引等利益	50	106	7	99
特定取引利益	0	4	0	4
その他業務利益	31	55	5	50
(うち国債等債券損益) ①	27	44	2	42
経費	300	600	0	600
うち人件費	150	299	△ 4	303
うち物件費	134	275	4	271
コア業務純益	154	303	△ 23	326
実質業務純益	182	347	△ 22	369
一般貸倒引当金繰入額 ②	—	△ 23	9	△ 32
業務純益	182	370	△ 31	401
株式等損益 ③	△ 26	△ 24	△ 15	△ 9
不良債権処理額 ④	5	49	△ 62	111
貸倒引当金戻入益 ⑤	14	—	—	—
償却債権取立益 ⑥	0	0	△ 4	4
経常利益	146	272	△ 12	284
特別利益	0	0	0	0
特別損失	5	7	4	3
当期(中間)純利益	87	170	3	167
与信関係費用 ②+④-⑤-⑥	△ 8	26	△ 49	75
有価証券関係損益 ①+③	1	19	△ 14	33

【連結】

(単位：億円)

	24年度中間期	24年度		23年度
		通期見込み	対前年	
経常利益	179	322	△ 30	352
当期(中間)純利益	94	180	7	173

本年5月に公表した通期業績予想を修正しております。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

3. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	24年度中間期		23年度中間期
		23年度中間期比	
業務粗利益	48,260	△ 1,174	49,435
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	45,474	△ 880	46,355
国内業務粗利益	45,215	△ 46	45,261
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	42,713	△ 961	43,674
資金利益	37,871	△ 725	38,596
役務取引等利益	4,830	△ 54	4,885
特定取引利益	33	△ 174	207
その他業務利益	2,480	907	1,572
(うち国債等債券損益)	2,501	914	1,587
国際業務粗利益	3,045	△ 1,127	4,173
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2,761	80	2,680
資金利益	2,137	136	2,000
役務取引等利益	177	△ 1	178
特定取引利益	20	△ 15	36
その他業務利益	710	△ 1,247	1,958
(うち国債等債券損益)	284	△ 1,208	1,493
経費 (除く臨時処理分)	30,002	△ 463	30,465
人件費	15,034	△ 238	15,272
物件費	13,400	△ 137	13,537
税金	1,567	△ 88	1,655
実質業務純益	18,258	△ 711	18,969
コア業務純益	15,472	△ 416	15,889
(除く国債等債券損益(5勘定戻))			
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
業務純益	18,258	△ 711	18,969
うち国債等債券損益(5勘定戻)	2,786	△ 294	3,080
臨時損益	△ 3,591	△ 6,225	2,633
株式等損益(3勘定戻)	△ 2,615	△ 2,029	△ 586
金銭の信託運用損益	△ 1,928	△ 1,680	△ 247
不良債権処理額	563	243	319
貸出金償却	13	4	9
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
延滞債権等売却損	49	17	31
その他	500	221	278
貸倒引当金戻入益	1,438	△ 1,773	3,211
償却債権取立益	24	△ 390	415
その他臨時損益	52	△ 108	160
経常利益	14,646	△ 6,945	21,592
特別損益	△ 515	△ 381	△ 134
うち固定資産処分損益	△ 30	30	△ 61
うち減損損失	485	411	73
税引前中間純利益	14,131	△ 7,326	21,457
法人税、住民税及び事業税	4,144	△ 2,667	6,812
法人税等調整額	1,192	△ 119	1,311
中間純利益	8,793	△ 4,539	13,333

【連結】

(単位：百万円)

	24年度中間期		23年度中間期
		23年度中間期比	
連結粗利益	53,903	△ 1,148	55,051
資金利益	40,185	△ 570	40,756
役務取引等利益	7,262	△ 335	7,597
特定取引利益	433	198	234
その他業務利益	6,021	△ 440	6,461
営業経費	33,184	△ 652	33,837
与信関係費用	△ 896	2,834	△ 3,730
貸出金償却	14	1	12
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
延滞債権等売却損	49	17	31
貸倒引当金戻入益	1,429	△ 2,194	3,623
償却債権取立益	33	△ 395	429
その他	502	224	278
株式等関係損益	△ 2,740	△ 2,140	△ 600
その他	△ 906	△ 1,607	701
経常利益	17,947	△ 7,086	25,034
特別損益	△ 514	△ 378	△ 136
税金等調整前中間純利益	17,433	△ 7,464	24,898
法人税、住民税及び事業税	5,572	△ 3,283	8,855
法人税等調整額	1,169	501	668
少数株主利益	1,201	△ 552	1,754
中間純利益	9,490	△ 4,130	13,620
(連結対象会社数)			(社)
連結子会社数	11	—	11
持分法適用会社数	—	—	—

4. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	24年度中間期		23年度中間期
		23年度中間期比	
コア業務純益	15,472	△ 416	15,889
職員一人当たり (千円)	4,850	△ 38	4,888
実質業務純益	18,258	△ 711	18,969
職員一人当たり (千円)	5,723	△ 113	5,836
業務純益	18,258	△ 711	18,969
職員一人当たり (千円)	5,723	△ 113	5,836

(注) 職員数は期中平均人員を使用しております。(24年度中間期3,190人 23年度中間期3,250人)

5. 利鞘【単体】

(1) 全店

(単位：%)

	24年度中間期		23年度中間期
		23年度中間期比	
資金運用利回 (A)	1.39	△ 0.09	1.48
貸出金利回	1.44	△ 0.10	1.54
有価証券利回	1.33	△ 0.08	1.41
資金調達利回 (B)	0.12	△ 0.02	0.14
預金等利回	0.05	△ 0.02	0.07
外部負債利回	0.23	△ 0.35	0.58
総資金経費率 (C)	0.99	△ 0.06	1.05
総資金利鞘 (A)-(B)-(C)	0.26	△ 0.02	0.28

(2) 国内部門

(単位：%)

	24年度中間期		23年度中間期
		23年度中間期比	
資金運用利回 (A)	1.35	△ 0.10	1.45
貸出金利回	1.44	△ 0.10	1.54
有価証券利回	1.30	△ 0.06	1.36
資金調達利回 (B)	0.11	△ 0.02	0.13
預金等利回	0.04	△ 0.02	0.06
外部負債利回	0.10	0.00	0.10
総資金経費率 (C)	1.00	△ 0.07	1.07
総資金利鞘 (A)-(B)-(C)	0.23	△ 0.02	0.25

6. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	24年度中間期		23年度中間期
		23年度中間期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	2,786	△ 294	3,080
売却益	4,084	1,001	3,083
償還益	15	15	—
売却損	1,313	1,310	3
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	△ 2,615	△ 2,029	△ 586
売却益	724	248	476
売却損	646	△ 188	835
償却	2,693	2,466	227

7. ROE【単体】

(単位：%)

	24年度中間期		23年度中間期
		23年度中間期比	
コア業務純益ベース	6.71	△ 0.51	7.22
実質業務純益ベース	7.92	△ 0.70	8.62
業務純益ベース	7.92	△ 0.70	8.62
中間純利益ベース	3.81	△ 2.25	6.06

(注) 分母となる自己資本平均残高は、{(期首純資産の部-新株予約権)+(期末純資産の部-新株予約権)}÷2を使用しております。

8. 自己資本比率 (国際統一基準)

【連結】

(単位：億円)

	24年9月末 (速報値)		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比	
(1) 自己資本比率 (5)/(6)	17.62%	0.78%	0.30%	16.84%
うちTier I 比率 (2)/(6)	16.19%	1.07%	0.41%	15.12%
(2) 基本的項目 (Tier I)	4,298	69	99	4,228
(3) 補完的項目 (Tier II)	429	△ 109	△ 32	539
うちその他有価証券の連結貸借対照表計上額から帳簿価額を控除した額の45%	420	△ 65	29	485
うち一般貸倒引当金	2	△ 0	△ 10	2
(4) 控除項目	48	△ 10	△ 5	58
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	4,679	△ 29	72	4,709
(6) リスク・アセット等	26,547	△ 1,410	△ 43	27,958

【単体】

(単位：億円)

	24年9月末 (速報値)		24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比	
(1) 自己資本比率 (5)/(6)	16.96%	0.72%	0.31%	16.24%
うちTier I 比率 (2)/(6)	15.44%	0.98%	0.29%	14.46%
(2) 基本的項目 (Tier I)	3,968	41	55	3,926
(3) 補完的項目 (Tier II)	418	△ 92	10	511
うちその他有価証券の貸借対照表計上額から帳簿価額を控除した額の45%	418	△ 64	30	482
うち一般貸倒引当金	—	—	—	—
(4) 控除項目	26	△ 1	6	28
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	4,359	△ 49	59	4,409
(6) リスク・アセット等	25,700	△ 1,437	△ 126	27,137

(注) 信用リスク・アセット算出については、「基礎的内部格付手法」を用いております。

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却……………実施しておりません。

【単体】

(単位：百万円)

		24年9月末		24年3月末	23年9月末	
		24年3月末比	23年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	8,590	△ 3,550	△ 4,711	12,140	13,301
	延滞債権額	115,734	△ 158	6,404	115,893	109,330
	3ヵ月以上延滞債権額	270	△ 146	35	417	235
	貸出条件緩和債権額	31,513	△ 2,517	1,233	34,031	30,279
	合計	156,109	△ 6,372	2,962	162,482	153,147

貸出金残高	4,259,031	24,874	110,685	4,234,157	4,148,346
-------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.20	△ 0.08	△ 0.12	0.28	0.32
	延滞債権額	2.71	△ 0.02	0.08	2.73	2.63
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.73	△ 0.07	0.01	0.80	0.72
	合計	3.66	△ 0.17	△ 0.03	3.83	3.69

(参考) 部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権

【単体】

(単位：百万円)

		24年9月末		24年3月末	23年9月末	
		24年3月末比	23年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	1,150	△ 767	△ 1,499	1,917	2,649
	延滞債権額	107,799	66	10,472	107,733	97,327
	3ヵ月以上延滞債権額	270	△ 146	35	417	235
	貸出条件緩和債権額	31,513	△ 2,517	1,233	34,031	30,279
	合計	140,734	△ 3,365	10,242	144,099	130,492

貸出金残高	4,243,656	27,881	117,965	4,215,774	4,125,691
-------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	△ 0.02	△ 0.04	0.04	0.06
	延滞債権額	2.54	△ 0.01	0.19	2.55	2.35
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.74	△ 0.06	0.01	0.80	0.73
	合計	3.31	△ 0.10	0.15	3.41	3.16

(注) 部分直接償却とは、自己査定により回収不可能または無価値と判定された担保・保証付き債権等について、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類債権額)を取立不能見込額として、債権額から直接減額することです。

【連結】

(単位：百万円)

		24年9月末		24年3月末	23年9月末	
		24年3月末比	23年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	8,657	△ 3,557	△ 4,729	12,215	13,386
	延滞債権額	116,313	△ 170	6,283	116,483	110,030
	3ヵ月以上延滞債権額	270	△ 146	35	417	235
	貸出条件緩和債権額	31,807	△ 2,527	1,364	34,334	30,443
	合計	157,049	△ 6,401	2,954	163,450	154,095

貸出金残高	4,204,085	23,565	107,996	4,180,520	4,096,088
-------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比		24年9月末		24年3月末	23年9月末	
		24年3月末比	23年9月末比			
貸出金残高比	破綻先債権額	0.20	△ 0.09	△ 0.12	0.29	0.32
	延滞債権額	2.76	△ 0.02	0.08	2.78	2.68
	3ヵ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.75	△ 0.07	0.01	0.82	0.74
	合計	3.73	△ 0.17	△ 0.03	3.90	3.76

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末	
	24年3月末比	23年9月末比			
貸倒引当金合計	69,413	△ 8,363	△ 3,388	77,777	72,802
一般貸倒引当金	28,970	△ 3,731	△ 1,938	32,701	30,908
個別貸倒引当金	40,443	△ 4,632	△ 1,449	45,076	41,893

○引当基準

ア. 一般貸倒引当金

債務者区分	引当基準
正常先	過去の倒産確率に基づき予想損失額の1年分を引当。
要注意先 (要管理先を含む)	過去の倒産確率に基づき、債権の平均残存期間に対応する期間の予想損失額を引当（引当期間の下限はその他要注意先1年、要管理先3年）。 なお、要注意先のうち、その他要注意先下位区分の非保全額100億円以上の先及び要管理先の非保全額30億円以上の先については、DCF法による予想損失額を引当。

イ. 個別貸倒引当金

債務者区分	引当基準
破綻懸念先	債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収見込額を控除した金額（Ⅲ分類額）に対し、過去の倒産確率に基づく予想損失額の3年分を引当。 なお、Ⅲ分類額10億円以上の先については、CF法（Ⅲ分類額からキャッシュフローによる回収見込額を控除する方法）による予想損失額を引当（Ⅲ分類額30億円以上の先についてはDCF法とCF法による予想損失額のいずれか多い金額を引当）。
実質破綻先 破綻先	債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収見込額を控除した残額の100%を引当。

(参考) 一般貸倒引当金の無担保部分に対する引当率の状況 (単位: %)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
要管理先債権	20.3	0.6	3.6	19.7	16.7
その他要注意先債権	9.6	△ 1.3	△ 2.2	10.9	11.8

【連結】 (単位: 百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
貸倒引当金合計	77,425	△ 8,606	△ 4,519	86,031	81,944
一般貸倒引当金	33,480	△ 3,766	△ 2,206	37,246	35,686
個別貸倒引当金	43,944	△ 4,840	△ 2,313	48,785	46,257

3. リスク管理債権に対する保全率【単体】

(単位: 百万円, %)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
リスク管理債権 (A)	156,109	△ 6,372	2,962	162,482	153,147
担保等保全額 (B)	71,382	△ 2,019	1,635	73,402	69,747
個別貸倒引当金残高 (C)	39,762	△ 4,669	△ 1,618	44,431	41,380
引当率 C/(A - B)	46.9	△ 2.9	△ 2.7	49.8	49.6
保全率 (B + C)/A	71.1	△ 1.4	△ 1.4	72.5	72.5

4. 金融再生法開示債権【単体】

(単位: 百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	24,802	△ 4,414	△ 12,062	29,217	36,864
危険債権	101,976	675	14,305	101,300	87,670
要管理債権	31,784	△ 2,664	1,269	34,448	30,514
合計	158,563	△ 6,402	3,512	164,966	155,050

総与信残高	4,339,730	23,823	113,109	4,315,907	4,226,621
-------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

総与信残高比 (単位: %)

		24年3月末比	23年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.57	△ 0.10	△ 0.30	0.67	0.87
危険債権	2.34	0.00	0.27	2.34	2.07
要管理債権	0.73	△ 0.06	0.01	0.79	0.72
合計	3.65	△ 0.17	△ 0.01	3.82	3.66

(注) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 : 破綻先債権及び実質破綻先債権
 危険債権 : 破綻懸念先債権
 要管理債権 : 要注意先債権のうち、3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権

(参考) 部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,104	△ 1,487	△ 4,939	10,592	14,044
危険債権	101,976	675	14,305	101,300	87,670
要管理債権	31,784	△ 2,664	1,269	34,448	30,514
合 計	142,865	△ 3,476	10,635	146,341	132,229

総与信残高	4,324,032	26,749	120,232	4,297,282	4,203,800
-------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

総与信残高比

(単位：%)

	24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	24年3月末	23年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.21	△ 0.03	△ 0.12	0.24	0.33
危険債権	2.35	0.00	0.27	2.35	2.08
要管理債権	0.73	△ 0.07	0.01	0.80	0.72
合 計	3.30	△ 0.10	0.16	3.40	3.14

5. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位：百万円、%)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
保全額	117,744	△ 6,754	1,401	124,499	116,343
担保等保全額	72,733	△ 2,114	1,898	74,847	70,834
貸倒引当金	45,011	△ 4,640	△ 497	49,651	45,508
金融再生法開示債権残高	158,563	△ 6,402	3,512	164,966	155,050

保全率	74.2	△ 1.2	△ 0.8	75.4	75.0
-----	------	-------	-------	------	------

24年9月末の内訳

(単位：百万円、%)

		破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権	計
資産査定額	①	24,802	101,976	31,784	158,563
担保等保全額	②	7,994	55,574	9,164	72,733
貸倒引当金	③	16,808	23,609	4,594	45,011
引当率	③/(①-②)	100.0	50.8	20.3	52.4
保全率	(②+③)/①	100.0	77.6	43.2	74.2
24年3月末比		0.0	△ 1.1	△ 1.7	△ 1.2
23年9月末比		0.0	0.5	4.6	△ 0.8

(参考) 自己査定分類債権、金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況【単体】

(単位：億円)

自己査定分類(債務者区分別)債権 償却・引当後 (注1) (対象：貸出金等与信債権)					金融再生法開示債権 (注2) (対象：貸出金等与信債権)				リスク管理債権 (対象：貸出金)	
区分 与信残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	区分 与信残高	担保・保 証による 保全額	引当額	保全率 (%)	区分	貸出金 残高
破綻先 86	77	8	—	—	破産更生 債権及び これらに 準ずる 債権 248	79	168	100.0	破綻先 債権	85
実質破綻先 161	124	37	—	—	危険債権 1,019	555	236	77.6	延滞債権	1,157
破綻懸念先 1,017	583	206	227		要管理債権 317	91	(注3) 45	43.2	3ヵ月以上 延滞債権	2
要 注 意 先	要管理先 468	58	410		小 計 1,585	727	450	74.2	貸出条件 緩和債権	315
	要管理先 以外の 要注意先 2,968	991	1,976		正 常 債 権 41,811				合 計	1,561
正常先 38,448	38,448				合 計					
合 計 43,150	40,283	2,639	227	—						

(注1) 保証付私募債は含めておりません。

(注2) 保証付私募債を含めております。
(注3) 要管理先債権に対する要管理債権額の割合により按分した一般貸倒引当金額

6. 業種別貸出状況等【単体】

(1) 業種別貸出金

(単位：億円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末	
	24年3月末比	23年9月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	42,456	218	1,032	42,238	41,424
製造業	7,653	△ 254	△ 138	7,908	7,791
農業、林業	152	19	△ 20	133	173
漁業	66	12	5	54	60
鉱業、採石業、砂利採取業	22	1	4	20	18
建設業	1,128	△ 89	△ 107	1,217	1,236
電気・ガス・熱供給・水道業	491	29	87	462	404
情報通信業	501	33	21	467	480
運輸業、郵便業	1,378	65	100	1,313	1,277
卸売業、小売業	5,749	115	225	5,634	5,524
金融業、保険業	3,098	88	182	3,009	2,915
不動産業、物品賃貸業	5,317	△ 80	△ 89	5,397	5,407
その他サービス業	2,998	△ 94	△ 238	3,093	3,237
地方公共団体	4,121	214	440	3,907	3,680
その他	9,776	157	559	9,619	9,216
(うち個人向け)	9,146	201	466	8,945	8,680
(うち中央政府向け)	361	△ 37	61	398	300

(注)個人向けには、個人事業主の消費性資金を含めております。

(2) 業種別リスク管理債権額

(単位：億円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末	
	24年3月末比	23年9月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,561	△ 63	29	1,624	1,531
製造業	449	△ 47	23	497	426
農業、林業	11	△ 0	△ 0	11	11
漁業	—	△ 0	△ 0	0	0
鉱業、採石業、砂利採取業	3	1	1	1	2
建設業	148	△ 38	△ 36	186	185
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	8	△ 0	△ 0	8	8
運輸業、郵便業	27	△ 11	3	39	23
卸売業、小売業	301	17	30	283	271
金融業、保険業	11	△ 1	8	12	2
不動産業、物品賃貸業	182	△ 11	△ 32	193	215
その他サービス業	306	34	34	272	271
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	111	△ 5	△ 2	117	113

(3) 消費者ローン残高

(単位：億円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末	
	24年3月末比	23年9月末比			
消費者ローン残高	9,794	185	422	9,608	9,371
うち住宅ローン残高	9,014	186	443	8,827	8,570
うちその他ローン残高	779	△ 0	△ 21	780	801

(4) 中小企業等貸出金

(単位：億円、%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
中小企業等貸出金(末残)	23,511	△ 54	275	23,565
中小企業等貸出比率	55.3	△ 0.4	△ 0.7	55.7

(注) 1. 貸出金残高には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

7. 国別貸出状況等【単体】

(1) 特定海外債権残高

該当ありません。

(2) アジア向け貸出金

(単位：億円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
アジア向け貸出金	192	78	91	114
うちリスク管理債権額	5	△ 5	△ 3	11

(3) 中南米主要国向け貸出金及びロシア向け貸出金

該当ありません。

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(1) 全体

(単位：億円)

	24年9月中間期		24年3月期	23年9月中間期
	24年3月期比	23年9月中間期比		
預金(末残)	56,898	198	1,058	56,700
預金(平残)	57,144	788	767	56,355
貸出金(末残)	42,590	248	1,106	42,341
貸出金(平残)	42,600	646	860	41,954

(2) 長野県内店分

(単位：億円)

	24年9月中間期		24年3月期	23年9月中間期
	24年3月期比	23年9月中間期比		
預金(末残)	52,206	81	760	52,124
預金(平残)	52,441	621	622	51,819
貸出金(末残)	23,029	△ 278	23	23,307
貸出金(平残)	23,127	△ 60	△ 70	23,187

9. 個人預り金融資産の残高(末残)【単体】

(単位：億円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
円貨預金	39,696	338	902	39,357
外貨預金	267	△ 26	△ 17	293
投資信託	1,503	△ 159	△ 144	1,663
公共債(国債等)	3,236	△ 289	△ 595	3,525
合計	44,703	△ 136	145	44,840

Ⅲ その他

1. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

ア. 有価証券

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

イ. 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
------------	----------------

(2) 評価損益

【連結】

(単位：百万円)

	24年9月末				24年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
	前期比				評価益	評価損	
満期保有目的	△ 23	61	36	60	△ 85	34	119
その他有価証券	107,728	△ 5,436	117,574	9,846	113,164	120,391	7,226
合計	107,704	△ 5,375	117,611	9,907	113,079	120,425	7,346
株式	60,450	△ 19,956	64,493	4,043	80,407	82,295	1,888
債券	46,272	13,825	46,569	297	32,446	32,790	343
その他	981	756	6,549	5,567	225	5,339	5,114

【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末				24年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
	前期比				評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	107,356	△ 5,223	117,088	9,731	112,580	119,660	7,080
合計	107,356	△ 5,223	117,088	9,731	112,580	119,660	7,080
株式	60,084	△ 19,713	64,022	3,938	79,797	81,578	1,780
債券	46,296	13,764	46,532	236	32,532	32,756	223
その他	976	726	6,533	5,557	250	5,325	5,075

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)〔連結〕貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. (中間)決算日の時価に基づいております。

2. 退職給付関連 (退職給付費用)

【単体】

(単位：百万円)

		24年度中間期	23年度中間期
退職給付費用	(A+B+C+D+E+F)	1,597	1,556
勤務費用	(A)	741	676
利息費用	(B)	362	452
期待運用収益	(C)	△ 331	△ 321
過去勤務債務の費用処理額	(D)	—	—
数理計算上の差異処理額	(E)	759	694
その他	(F)	66	54

【連結】

(単位：百万円)

		24年度中間期	23年度中間期
退職給付費用		1,665	1,684

IV 地域に関する計数【単体】

1. 地域への信用供与の状況

(1) 貸出業務全般の状況

ア. 貸出金残高(末残)

(単位：億円、%)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
総貸出金 ①	42,590	248	1,106	42,341	41,483
うち長野県内店分 ②	23,029	△ 278	23	23,307	23,005
長野県内店分比率 ②/①	54.0	△ 1.0	△ 1.4	55.0	55.4

イ. 業種別貸出金

長野県内店分

(単位：億円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
長野県内店分貸出金	23,029	△ 278	23	23,307	23,005
製造業	3,711	△ 181	△ 123	3,893	3,834
農業、林業	147	20	△ 18	126	165
漁業	1	△ 0	△ 0	1	1
鉱業、採石業、砂利採取業	12	△ 0	△ 0	12	12
建設業	814	△ 53	△ 38	867	852
電気・ガス・熱供給・水道業	19	△ 1	1	21	17
情報通信業	106	△ 2	△ 1	109	108
運輸業、郵便業	335	△ 4	△ 12	339	347
卸売業、小売業	2,378	△ 47	△ 79	2,425	2,458
金融業、保険業	141	△ 0	△ 9	141	150
不動産業、物品賃貸業	2,073	△ 131	△ 113	2,205	2,187
その他サービス業	2,099	△ 59	△ 92	2,158	2,191
地方公共団体	3,241	138	373	3,103	2,868
その他	7,945	44	137	7,900	7,808
(うち個人向け)	7,918	48	133	7,870	7,785

(注) 個人向けには、個人事業主の消費性資金を含めております。

(2) 中小企業等向け貸出業務の状況

ア. 中小企業等向け貸出金

長野県内店分

(単位：億円、%)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
中小企業等貸出金残高(末残)	17,849	62	185	17,787	17,664
総貸出金残高	23,029	△ 278	23	23,307	23,005
中小企業等貸出金比率	77.5	1.2	0.8	76.3	76.7

(注) 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

イ. 保証協会保証付貸出残高

長野県内店分

(単位：億円)

	24年9月末			24年3月末	23年9月末
		24年3月末比	23年9月末比		
保証協会保証付貸出残高	2,742	△ 83	△ 64	2,825	2,806

(3) 個人向け貸出業務の状況

消費者ローン残高

長野県内店分

(単位：億円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末
	24年3月末比	23年9月末比		
消費者ローン残高	8,509	26	87	8,483
うち住宅ローン残高	7,779	25	104	7,753
うちその他ローン残高	729	0	△ 16	729

(単位：%)

長野県内店分比率	86.8	△ 1.4	△ 3.0	88.2	89.8
----------	------	-------	-------	------	------

2. 地域のお客さまへの利便性提供の状況

(1) 預金残高(末残)

(単位：億円、%)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末	
	24年3月末比	23年9月末比			
総預金 ①	56,898	198	1,058	56,700	
うち長野県内店分 ②	52,206	81	760	52,124	
長野県内店分比率 ②/①	91.7	△ 0.2	△ 0.4	91.9	92.1

(2) 個人預り金融資産の残高(末残)

長野県内店分の内訳

(単位：億円)

	24年9月末		24年3月末	23年9月末	
	24年3月末比	23年9月末比			
円貨預金	37,225	331	868	36,894	
外貨預金	255	△ 23	△ 15	279	
投資信託	1,432	△ 156	△ 143	1,588	
公共債(国債等)	3,003	△ 271	△ 560	3,274	
合計	41,916	△ 119	148	42,036	41,768

以上